

鷹の爪団の 行け!

ODA

ODA

ガ

$2 \times 2 = 4$   
 $2 \times 3 = 6$   
 $2 \times 4 = 8$

©DLE

鷹の爪団が解説する

ODA 読本 7 卷

オーディーエー



## はじめに

みなさん、こんにちは!「**ODAマン**」です。

鷹の爪団が解説する「ODA読本」の**7巻目!**

ラッキー7ですよ!なんと!

今回はさらに趣向を凝らして、**VRやビフォーアフター**に

加えて、**インタビュー**まで盛り込んで

ODAについて興味をもってもらえるよう

頑張っ**て**つくりました!

**JICA海外協力隊**に参加したい!という君も待ってるぜ!

とにかく**ラッキー7**だから、この読本を手にとった瞬間から

きつ**と**いいことありまくりなので、

お楽しみに!

最後まで読んだら

**日本のODA**について詳しく

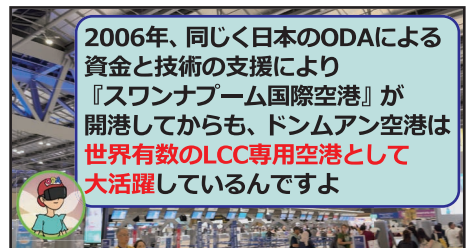
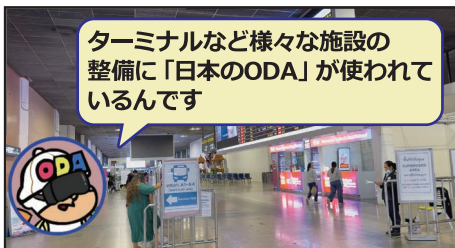
なれます。

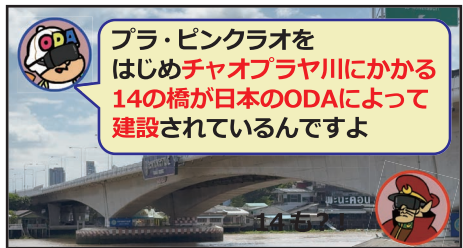
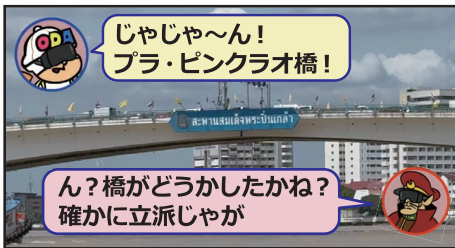
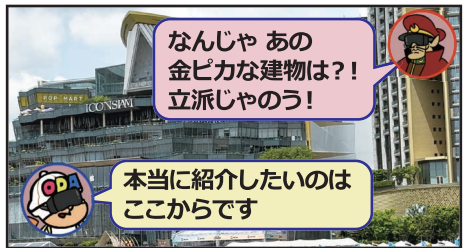
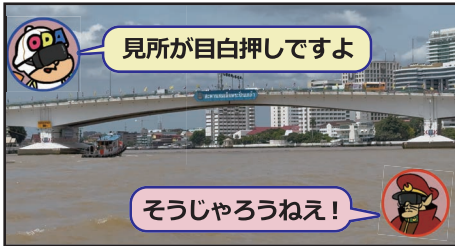
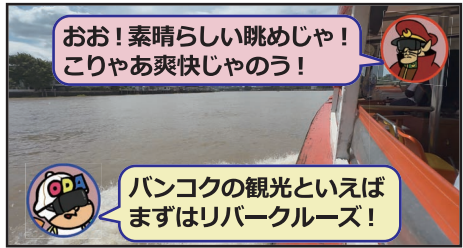
**絶対読んでください!**



©DLE







確かに橋の存在は現代都市の発展に  
欠かせないものじゃったな

**5分で渡れるようになったら!!**

古代から文明は大きな川の流域で生まれ、  
その恩恵を受けて発展してきました  
しかし現代になってさらに発展を遂げるためには

川による分断を無くし  
人や物の流れを活性化  
させることが重要なんです

さあ、地下鉄に乗って  
移動しますよ

タイにも地下鉄があるのか  
旅行者には便利ありがたいねえ

このブルーラインこそ  
注目なんです!

このブルーラインは  
バンコク初の地下鉄として  
2004年7月に  
開通したのですが

2004年7月開通

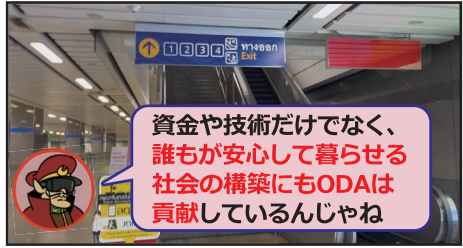
総延長約20キロ  
メートルの地下鉄と  
18カ所の駅、車両  
基地などの建設に  
日本のODAが  
活用されています

千キロメートルの地下鉄  
3カ所の駅  
車両基地

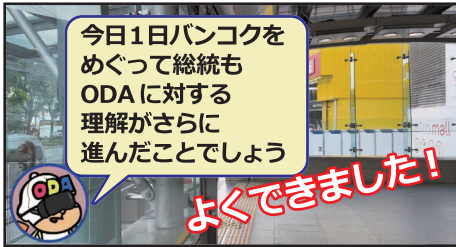
加えて技術協力で営団地下鉄  
現在の東京メトロなどから  
専門家が派遣され



運行スケジュール管理等の  
技術移転も行われました

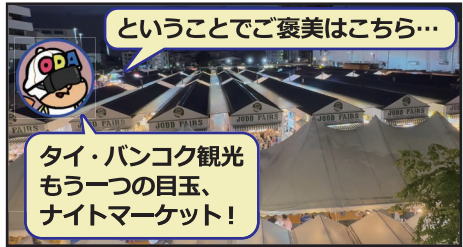


資金や技術だけでなく、  
誰もが安心して暮らせる  
社会の構築にもODAは  
貢献しているんじゃない



今日1日バンコクを  
めぐって総統も  
ODAに対する  
理解がさらに  
進んだことでしょう

**よくできました!**



ということでご褒美はこちら…

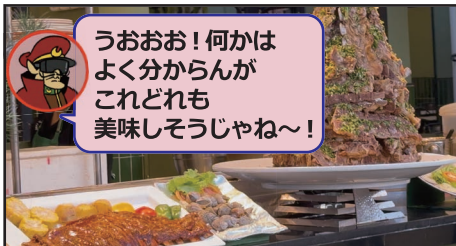
タイ・バンコク観光  
もう一つの目玉、  
ナイトマーケット!



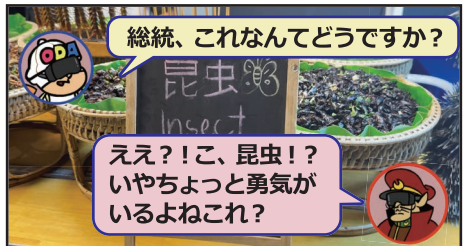
おお! すごい規模じゃ!  
これはテンションが上がるねえ!

## JODD FAIRS Ratchada ナイトマーケット

ナイトマーケットならではの熱気とワクワク感! ここでしか味わえない  
グルメやファッション、インテリアまで掘り出し物が盛りだくさんですよ



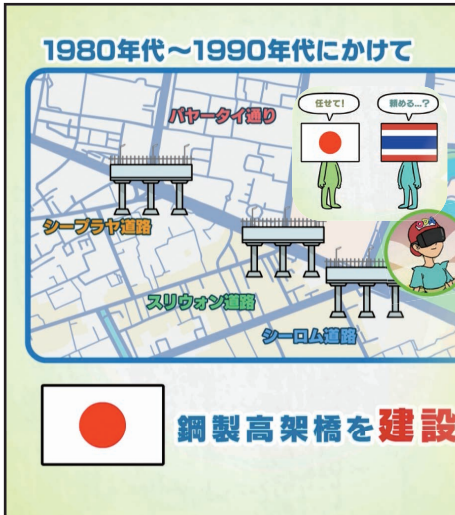
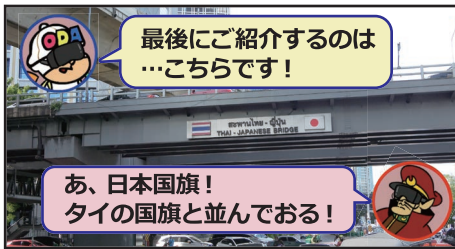
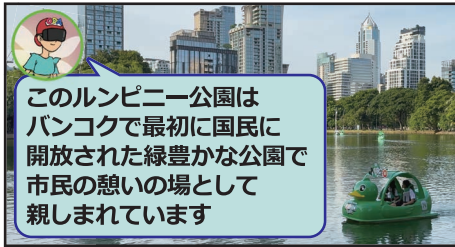
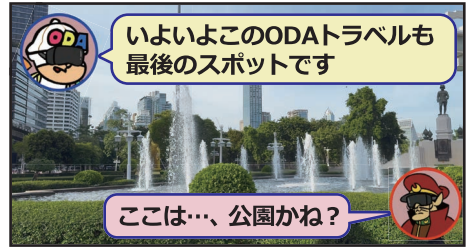
うおおお! 何かは  
よく分らんが  
これどれも  
美味しそうじゃね~!



総統、これなんてどうですか?

昆虫  
Insect

ええ?! こ、昆虫! ?  
いやちょっと勇気が  
いるよねこれ?

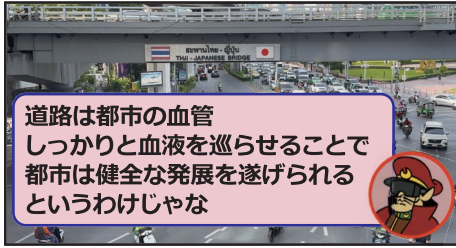


1980年代から90年代にかけて急速に進むバンコクの都市化と増大する交通需要に応えるため、タイ王国から開発調査の要請を受けた日本政府は、**ラム4世道路の立体交差化に着手**

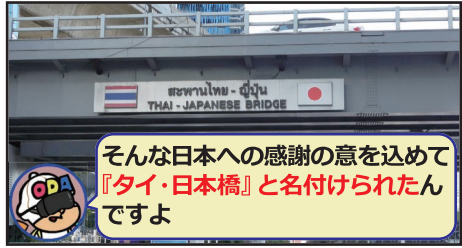
3つの交差点上に鋼製高架橋を建設しました。その結果**ラム4世道路の交通の流れは大きく改善!**

バンコクの目まぐるしい発展に寄与することになったんです

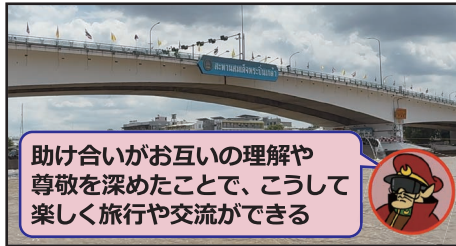




道路は都市の血管  
しっかりと血液を巡らせることで  
都市は健全な発展を遂げられる  
というわけじゃな



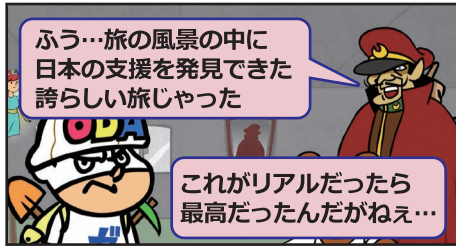
そんな日本への感謝の意を込めて  
『タイ・日本橋』と名付けられたん  
ですよ



助け合いがお互いの理解や  
尊敬を深めたことで、こうして  
楽しく旅行や交流ができる



モノや経済の発展以上に  
大切なものを得ている  
かもしれんねえ



ふう…旅の風景の中に  
日本の支援を発見できた  
誇らしい旅じゃった

これがリアルだったら  
最高だったんだがねえ…



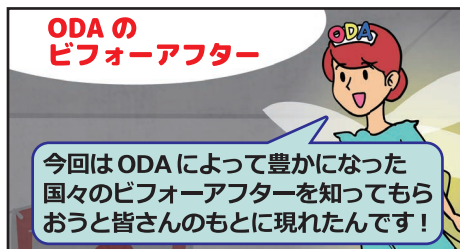
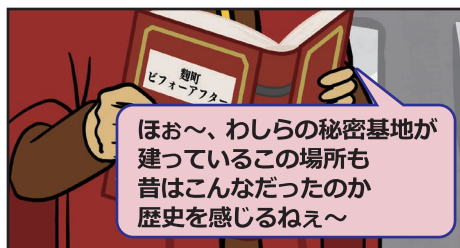
総統  
安心してください

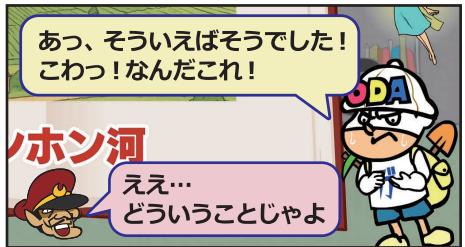
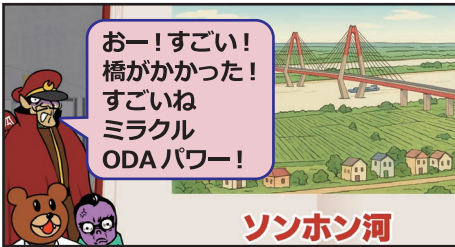
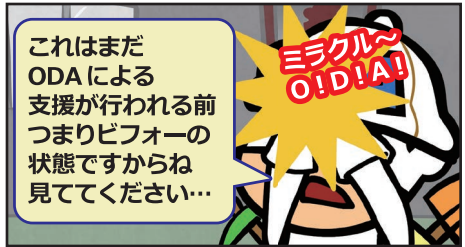
ん？何がじゃ？

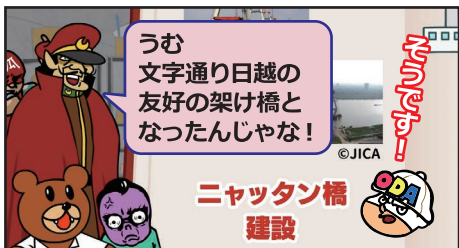
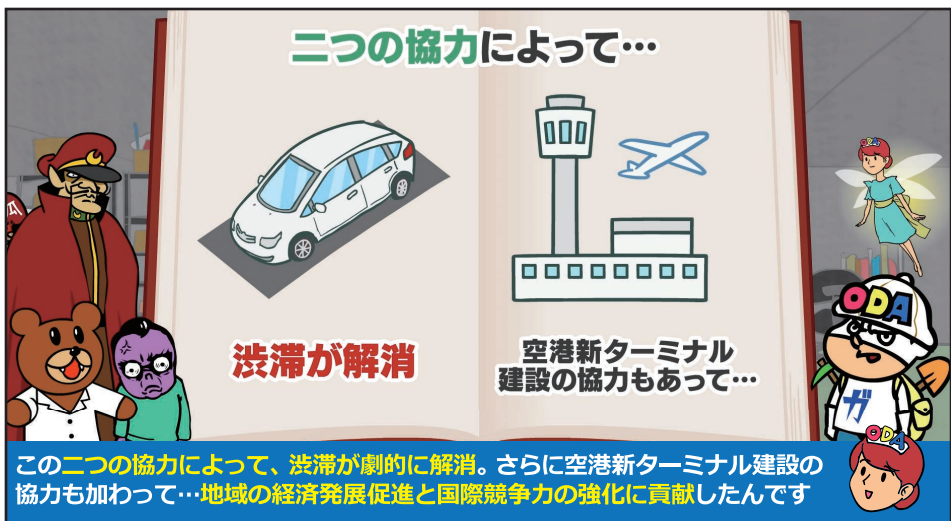
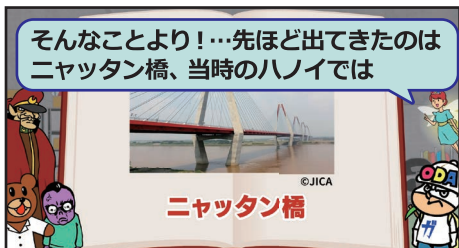


でっかい  
トカゲだけは  
リアルです

ええ〜っ?!  
なんでそこだけ  
リアルなの——!!!







さてさてお次のビフォーアフターは…  
フィリピン!です!




**フィリピン**

ODA でこの草っ原が  
空港になるわけじゃな

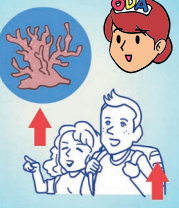


そうなんです

©JICA


**新ボホール空港**

というも  
現在ボホール州では  
サンゴ礁などの観光  
スポットのおかげで  
観光需要が急増して  
いるんですが…




自然保護の観点から既存の空港を  
拡張することができなかったんです

そこで、ODA による新たな空港の建設が行われました  
それがこの、新ボホール空港です!



©JICA

おお! 草っ原が立派になったもんじゃ

**新ボホール空港**

ただ立派なだけじゃありませんよ  
この新ボホール空港は…



©JICA

**大型太陽光発電**



©JICA

**排水処理フィルター**

大型の太陽光発電や周辺海域の環境に配慮  
した排水処理フィルターなどが整備された

エコ・エアポート



エコ・エアポート  
なんです

新しいスマホを買おうと思ったらケースと保証となんでも答えてくれる敏腕店員がまとめてついてきちゃった！みたいな感じですね

安心保証

最後のエリアはカンボジア！まずはこちらをご覧ください

カンボジア

これは…カンボジアの地図かね？

そうです！こちらの地図、なにか気付くことはありませんか？

正解はこちら！

A. 海に面している部分が思ったより少ない

なんだかアバウトな答えじゃな！…それだとどう困るんじや

海に面している部分が少ないと…物流の要である港を増やすことができません


それは経済発展を遂げようとする国にとっては深刻な問題なんです

そこで日本は、カンボジア国内で大きな貨物船が着岸できる唯一の港 シハヌークビル港の

シハヌークビル港

ターミナルの拡張を長きにわたって支援しているんです

1990年代の終わりにから2000年代の半ばにかけては、状態の良くなかった港を急いで修理して使える状態に整備することでした



2000年代の後半になるとカンボジアの経済がグンと元気になって成長期に入りました

2000年代の後半になると…

荷物の量も増加




【円借款実施中】新コンテナターミナル拡張事業

【円借款実施中】新コンテナターミナル整備事業 (水深14.5m、延長350m)

一般貨物岸壁 (1967=1970)

【円借款】多目的ターミナル (2009-2018)

【円借款】コンテナターミナル緊急拡張 (2004-2011)

施設だけ新しくしたんじゃないのね!

このおかげで、港が一度に扱えるコンテナの量がすごく上がったんです

そなたと、当然、貿易で扱う荷物の量もめちゃくちゃ増えますよね

そこで…港を本格的に大きくしてモノや設備のハード面技術や仕組みのソフト面の両面を支援したんです

## シハヌークビル港全景




ぜんぜん違うじゃないか！ここまで変わると壮観じゃな…

BEFORE ©JICA

AFTER ©JICA




現在は複数の日本企業にも利用されていて日本・カンボジア間の友好関係を象徴する両国にとって重要な港なんです

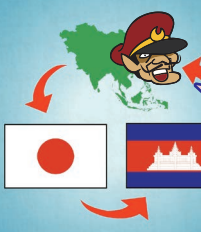
友好関係の象徴




いや〜、ビフォーとアフターを比べるとその成果が一目瞭然じゃったわい



日本の支援によってカンボジアが発展しそれらが巡り巡ってアジア全体の発展に寄与して、日本にも恩恵が返ってくるってわけか

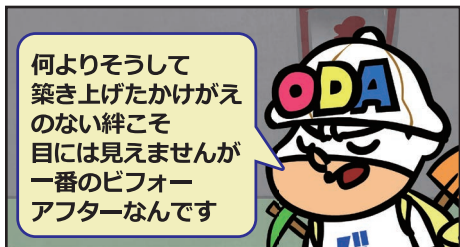




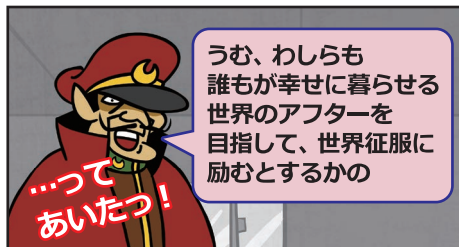
支援をされた国で感謝の気持ちが生まれ  
たくさんの繋がりが生まれておるのは  
とっても嬉しいことじゃ



そのとおりです！今や世界は密接に  
繋がっていて  
バラバラのままでは先に進めません  
困っている地域に率先して手を差し伸べ  
安定と持続的な発展を支えることが  
日本の発展にも欠かせないのです



何よりそうして  
築き上げたかけがえ  
のない絆こそ  
目には見えませんが  
一番のビフォー  
アフターなんです



うむ、わしらも  
誰もが幸せに暮らせる  
世界のアフターを  
目指して、世界征服に  
励むとするかの  
……って  
あいたっ！



誰これ？

あ、これわたしの  
ビフォーの姿ですね  
なつかしい

いったいなにが  
あつたんじゃ!?





**JICA海外協力隊**

僕は若いときの  
総統に会って  
JICA 海外協力隊  
について教えて  
あげたいんです！



技術や知識、経験を持つ  
日本人ボランティアが  
開発途上国へ派遣され、  
現地の人々と共に生活し、  
活動することでその国の  
経済・社会発展に貢献する  
**ODAの国際協カプログラム**です

JICA海外協力隊



あー聞いたことあるよ  
でもそういうのって  
特別な目標やスキルを  
持った若い人が応募する  
ものじゃないのかな？

アイが  
いーちよ、やったぞ！





それが、そういう  
わけでもないんですよ  
じゃあ早速  
魔法の粉を…！！

え、もしかして、昔のワシに会いに  
行けちゃったりするの？！

いえ、協力隊として  
活動された方々の元へ  
直接お話を伺いに行って  
もらうので、失礼のない  
程度に綺麗になって  
いただこうと思って



タイムワープなんて  
無理ですよ  
SFじゃあるまいし

誰が何を  
言っとるんじゃ





まずお一人目は愛媛県で  
コーヒー豆の専門店を営む  
今井さんです

いい香りがするの～

**今井英里さん**  
派遣国：ホンジュラス







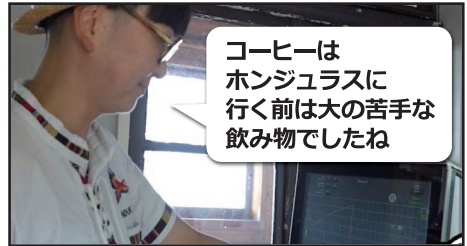
今井さんは海外協力隊として  
2013年にホンジュラス共和国に渡り  
大学で学んだ教員のスキルを  
活かす活動を始めます



ホンジュラスでは  
ラパス県ラパス市の  
教育事務所に配属  
しまして  
そこでラパス県内の  
算数の学力を



向上させるっていう  
活動をしていました

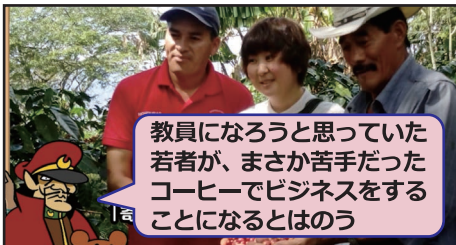


コーヒーは  
ホンジュラスに  
行く前は大きな苦手な  
飲み物でした



(コーヒーの産地) マルカラで  
コーヒーのショップを  
していたナンシーさんという  
方がいらっやって  
そこのコーヒーを  
飲んだ時にめちゃくちゃ  
感動したんですよ

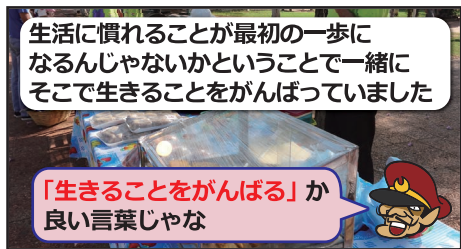
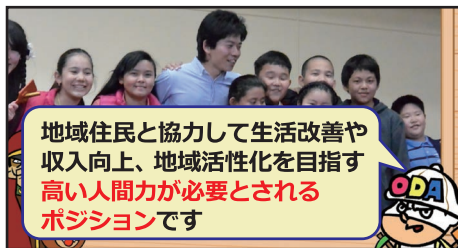
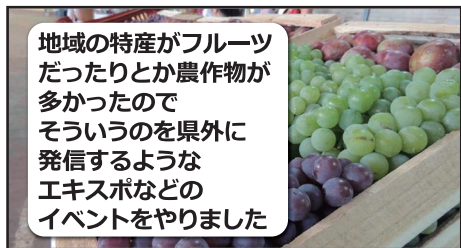
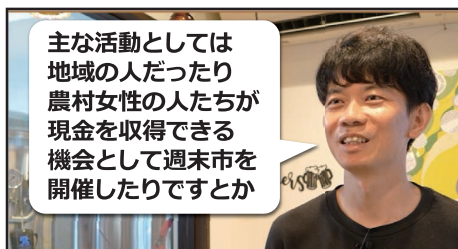
この自分が感じた感動を日本に広げることができれば  
ホンジュラスコーヒーの市場が広がるかもしれない  
と思ってコーヒー豆を輸入して、ここで焙煎して販売する  
っていう仕事をスタートしました

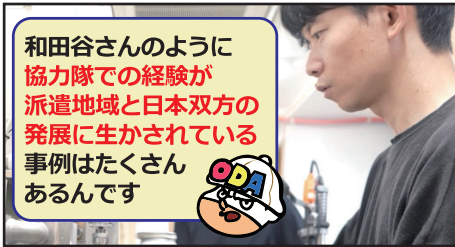
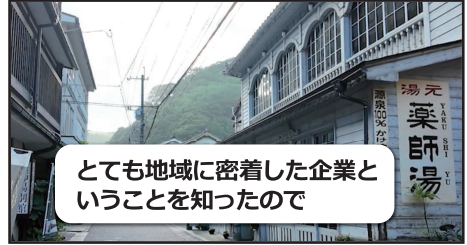
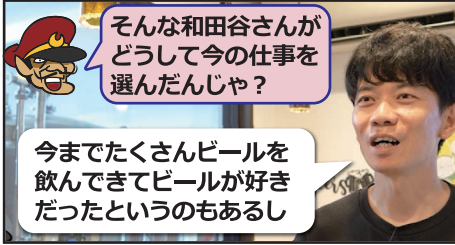


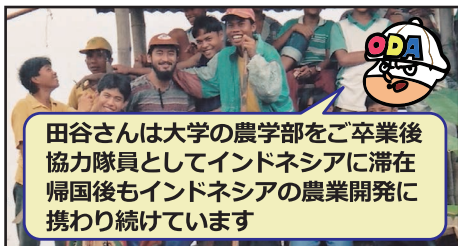
教員になろうと思っていた  
若者が、まさか苦手だった  
コーヒーでビジネスをする  
ことになるのでは



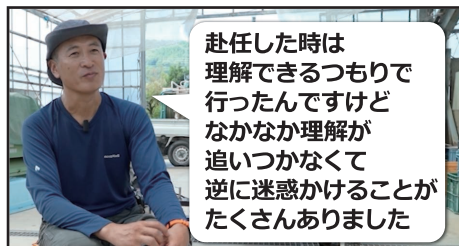
私には人生を変える体験、経験だった  
なあって思います







田谷さんは大学の農学部をご卒業後協力隊員としてインドネシアに滞在帰国後もインドネシアの農業開発に携わり続けています



赴任した時は理解できるつもりで行ったんですけどなかなか理解が追いつかなくて逆に迷惑かけることがたくさんありました



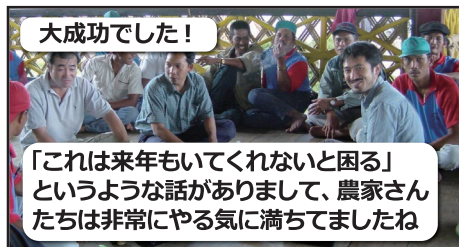
落花生の優良品種の普及事業をやりましたが、自分が配った種がまったく芽が出なくて、年間で2回しか栽培できないうちの1回を棒に振ることになりました

大変なご苦労があったんですね

そんな田谷さんですが  
転んでもただじゃ起きません  
2年目が凄いです！



2年目はエシャロットですけれども僕はマネージメントに徹して農家さんたちの話し合いで決めると

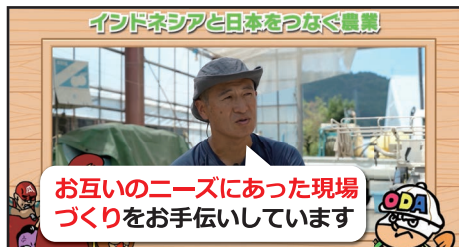


大成功でした！

「これは来年もいてくれないと困る」というような話がありまして、農家さんたちは非常にやる気に満ちてましたね

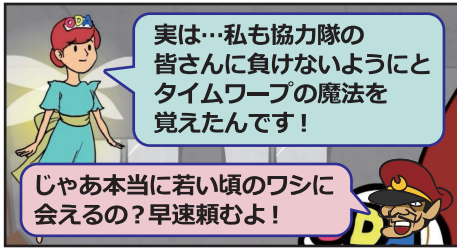
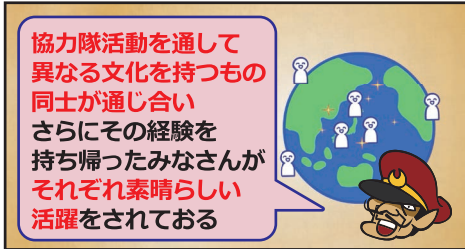
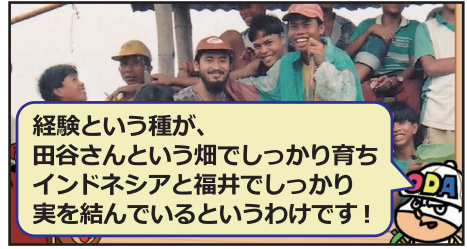


田谷さんは実家の福井に戻られてインドネシアでの経験と繋がりを活かした人材育成に取り組まれています



インドネシアと日本をつなぐ農業

お互いのニーズにあった現場づくりをお手伝いしています





©DLE



ODA 鷹の爪 検索

鷹の爪団が解説する!  
**ODA** アニメ公開中!



外務省  
MOFA Japan